

山口情報芸術センター [YCAM]

未来の山口の授業 at School 2021

2021年7月～11月

山口市内の小学校、中学校、山口情報芸術センター [YCAM]

「学びのプラットフォーム」としてのYCAM

YCAMから提案する「メディア・テクノロジー」×「学び」の多彩なプログラム

山口情報芸術センター [YCAM] では、YCAMが開発した教育プログラムを山口市内の小中学校で実施する「未来の山口の授業 at School 2021」を実施します。

学校教育の現場において、情報を読み解き、活用する能力の向上は重要な課題となっています。こうした状況を踏まえ、YCAMの豊富な知見を活かして、小中学校で実施可能な教育プログラムの開発をおこなうと同時に、それを次世代に向けた新たな教育モデルとして全国に発信する取り組みとして「未来の山口の授業」を2016年度から進めています。

2021年度は、山口市教育委員会と共同で実施する「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の一環として、ファブラボ山口の協力のもと、山口市内の生雲小学校と渦上中学校で、YCAMが開発した教育プログラムを実施するとともに、学校教員向けの研修を開催します。

情報を分かりやすく発信／伝達する能力や、プログラミング的思考などの能力を育む本プロジェクトを通じて、これからの社会を担う人材の育成につなげていきます。ここから生まれる成果にご期待ください。



過去に山口市内の小学校で教育プログラムを実施した際の様子
(撮影：田邊アツシ)

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 広報担当

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL：083-901-2222 FAX：083-901-2216 メールアドレス：press@ycam.jp ウェブサイト：www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

YCAMが目指す持続的な学びのサイクル



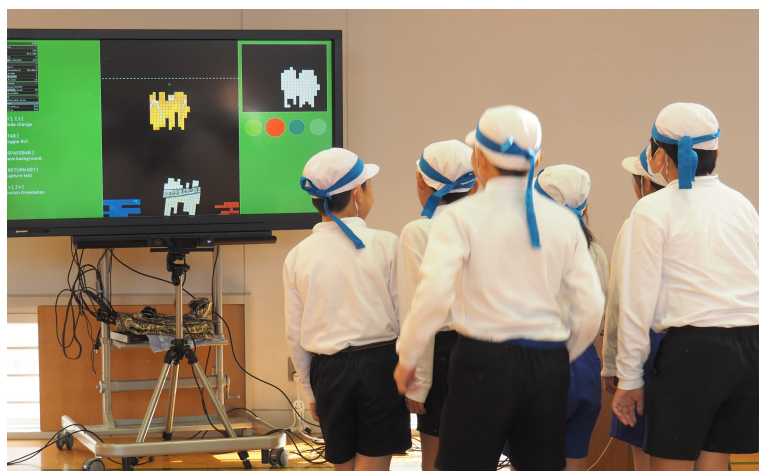
教育プログラムのひとつ「音景クルーズ」 撮影：田邊アツシ

YCAMは2003年の開館以来、メディア・テクノロジーを用いた新しい表現と鑑賞者をつなぐため、研究開発プロジェクトや作品制作の過程で得たテクニックや知見、開発したソフトウェア／ハードウェアなどを応用して、教育プログラムを多数開発／実施してきました。それらは単なるメディア・リテラシーの向上や知識の強化だけではなく、普段の生活に新たな視点をもたらし、物事を捉える想像力／創造力の向上にもつながるよう設計されており、キッズデザイン賞を受賞するなど外部からも高い評価を得ています。

2016年からはこうした取り組みを、新たな教育モデルとして持続的に展開し、世界へ発信できるよう、「未来の山口の授業」という枠組みで実施しています。この中では、YCAMがこれまでに開発してきた多彩な教育プログラムをYCAMで体験できる「at YCAM」、YCAMを飛び出し山口市内の小中学校で体験する「at School」、そして近年の研究をもとにした実験中のプログラムを体験できる「β（開発版）」の3つの展開で、YCAMの持続的な学びのサイクルを進めてきました。

2021年度は、山口市教育委員会がYCAMと推進する先進教育プロジェクト「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」として、「未来の山口の授業 at School 2021」を実施。文部科学省の「GIGAスクール構想」などの影響で急速に進む教育現場のICT化に対応した授業開発を、教員とYCAM、そして山口市の小学校でプログラミング教育の普及に貢献してきたファブラボ山口とともに取り組んでいきます。

地域の学校と協働し、新たな学びの場を提供する



小学校で教育プログラムを実施した時の様子（撮影：田邊アツシ）

「未来の山口の授業 at School 2021」は、山口市内の2つの小中学校でのYCAMオリジナルの教育プログラムの実施と、教員向けの研修会から構成されます。

小中学校での教育プログラムの実施

山口市北部（山口市阿東生雲中）の生雲小学校と、南部（山口市陶）の渦上中学校において教育プログラムを実施します。生雲小学校では、例年生活科や社会科などの授業で実施されている地域学習を発展させ、ウェブ上で閲覧可能な地域図鑑を児童たちと制作します。渦上中学校では、メディア・テクノロジーが組み込まれた道具を使って、運動会種目をつくるワークショップ「スポーツハッカソン for Kids」を体育祭に向けて実施します。いずれも映像技術やセンサー、情報可視化などのメディアテクノロジーを駆使したプログラムで、教員と協力しながら、それぞれの学校の実態に合わせて、授業に組み込みながら進めていきます。

教員向けの研修会

教育プログラムの実施と並行して、山口市内の小中学校に勤務する教員を対象に研修会「100人の先生と考える未来の山口の授業」を5回にわたって開催します。この研修では、学校への配備が進む学習用端末の活用方法や、必修化されたプログラミングなど、授業の情報化に関連するトピックについてのレクチャーを開催します。

■ スポーツハッカソン for Kids



撮影：田邊アツシ

新しい運動会種目をつくり出しながら、共創する社会における自分の役割や、仲間とひとつのことに取り組む意義などを学ぶワークショップ。YCAMが2015年から実施しているスポーツイベント「YCAMスポーツハッカソン」と「未来の山口の運動会」をベースに、子ども向けにアレンジすることで開発された。

開催概要

未来の山口の授業 at School 2021

2021年7月～11月

潟上中学校での実施

※原則非公開。取材についてはYCAMまでお問い合わせください。

7月～9月

会場：山口市立潟上中学校（山口市陶1912）

発表会

9月11日（土）

生雲小学校での実施

※原則非公開。取材についてはYCAMまでお問い合わせください。

9月～11月

会場：山口市立生雲小学校（山口市阿東生雲中319）

発表会

11月13日（土）予定

研修

※原則非公開。取材についてはYCAMまでお問い合わせください。

8月11日（水）、17日（火）、18日（水）、19日（木）、24日（火）

各回14:00～16:30

会場：山口情報芸術センター [YCAM] スタジオD

定員：各回20名

対象：山口市内の小中学校の教員

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

協力：ファブラボ山口

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

ネットにくらす、私のひみつ

11月20日（土）～2022年1月23日（日）期間中12回

インターネット

インターネットにおける個人情報の扱われ方について考えるワークショップです。参加者はインターネット上のデータを手がかりとした推理ゲームや、模擬的な広告制作などのアクティビティをおこないながら、インターネットに支えられた自身の日常を振り返ります。これにより、今後求められるテクノロジーや自身のアイデンティのあり方、コミュニティ形成などについて意見を交わすとともに、今日の情報化社会についての理解を深めていきます。